

本号は原著が3編あり、それらは全て本学大学院鍼灸学研究科博士後期課程に所属した学生さんの博士論文となりました。大学の紀要である本雑誌は、本学の研究内容を広く発信し本学の研究の発展に貢献するという使命があると思いますが、大学院を持つ本学では、本雑誌は博士論文の発表の場としても活用されてきました。専門性を考えた場合などは他の専門性の高い学術雑誌に投稿される博士後期課程の学生さんも多いと思いますが、本雑誌は紀要のため読者に様々な分野の方がおられることと、投稿からアクセプトまでの時間が比較的早いことなどのメリットがあります。アクセプトまでの時間は、原稿によっては時間がかかってしまう場合もありますが、編集委員会としてはなるべく速やかに査読を行えるようこれからも努力していきますので、今度とも博士論文の発表の場として大いに活用いただきたいと思います。また、大学院博士前期課程で修士論文を大学に提出され、その後雑誌に投稿されていない方にも、ぜひとも本雑誌を活用いただくことを希望いたします。

また本号では記事として、メインテーマを「教育改革を志向した研究」とした、2015年度全学横断的シンポジウムの講演抄録も掲載しています。最近では教育を行う場である大学の環境は大きく変わってきています。学生さんの学習状況、新しい学習システム・スタイル、各国家試験への対応等、考慮し対応しなければならないことが増えてきています。それらのことに関する“研究”が、本学でも少しずつ行われています。そのような教育に関する研究発表の場は少ないのが現状ですので、その際にはぜひとも本雑誌を活用いただければと思っています。

最後になりますが、ご投稿いただいた著者の皆様、お忙しい中査読いただいた先生方、編集いただいた編集委員の方々に感謝の意を表します。

明治国際医療大学誌編集委員会
副委員長 林 知也